



日本は今、 ストック型社会を 迎えようとしています。

Question

“ストック型社会”とは？

Answer

価値あるものをつくって、長く大切に使う社会のこと。
地球にやさしい、持続可能な社会のこと。

日常生活に目を巡らしてみれば、クルマも服も家具も雑貨も、ユーズド、リサイクル・リユース。そう、新品じゃなくてもいいものはいい。循環型の消費スタイルが定着しつつあります。住宅だってこれからは循環型がふさわしい。自分なりの価値観で「いいな」と思える家を探して、手を入れながら大切に使い、次世代へ引き継いでいく。それが、ストック型社会の住まい選びです。

【家屋の寿命 国別比較】

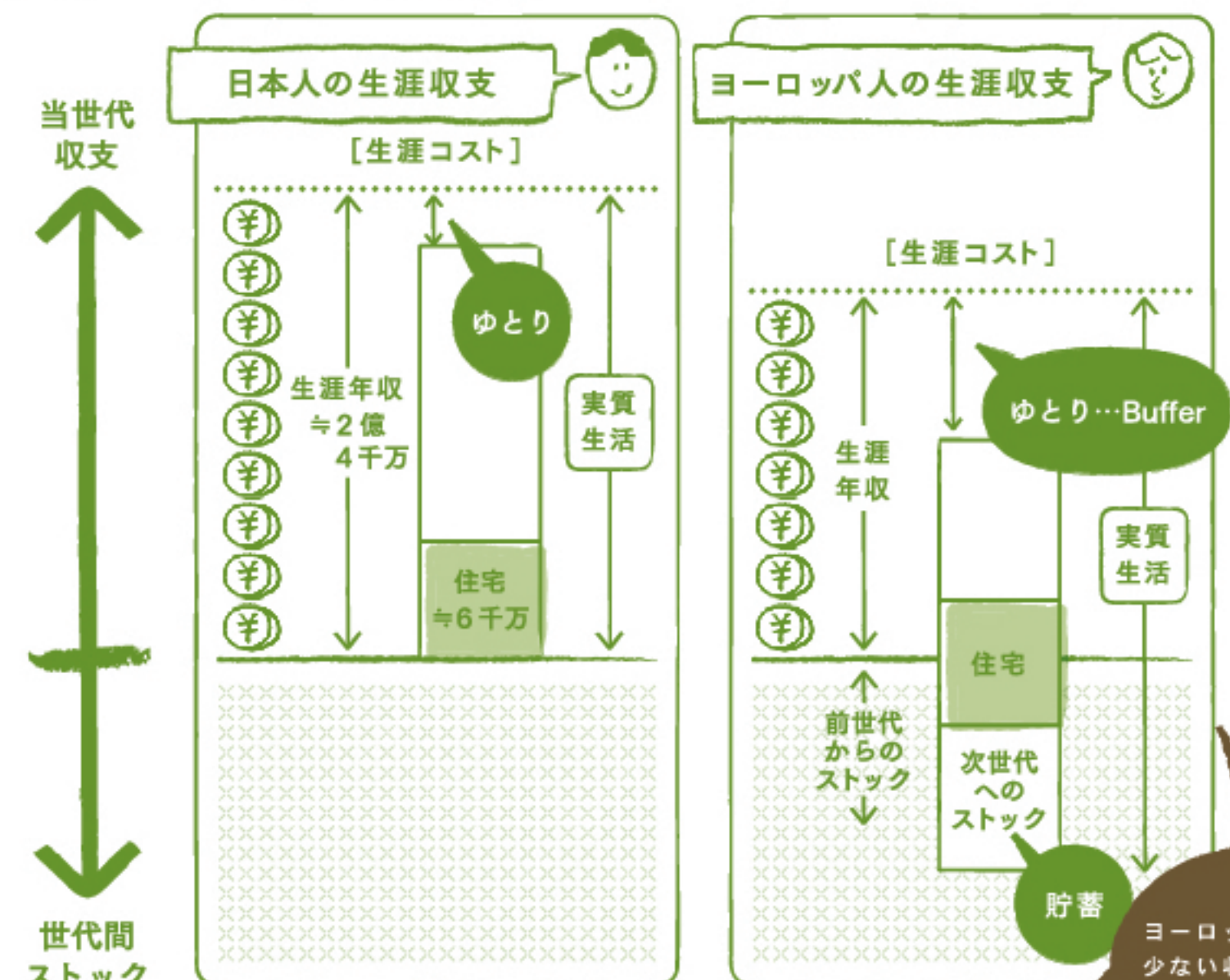


ストック戸数をフロー戸数で除した値(年)の国際比較

出典:「45分でわかる未来へのシナリオ ストック型社会」岡本久人(電気書院)

まだ十分に使える住宅を、短い年月で使い捨てにしてしまうのは、経済的にも環境的にもとても無駄なこと。これからは、今ある住宅を長く大切に活用していくことが求められています。

【ストック型社会と生涯収支比較】



出典:「45分でわかる未来へのシナリオ ストック型社会」岡本久人(電気書院)

ヨーロッパ人が日本人より少ない収入で、バカンスや文化へ投資するゆとりや豊かさを享受しているのは、住宅を循環的に使うストック型社会だからです。